

B. 気分変調症

(⇒では、診断ボックスまで進み、その中の「いいえ」に○をつけ、次のモジュールに進む)

もし、患者の症状が大うつ病エピソード 現在の診断を満たす場合、このモジュールは評価しない：

B 1	この2年間、ほとんどずっと、悲しく、沈んで、憂うつであると感じて いましたか？	いいえ	はい	17
B 2	この2年間の中で、2カ月以上、特に気分の問題がない期間がありましたか？	いいえ	はい	18
B 3	ほとんどずっと憂うつであると感じていた期間に、あなたは：			
a	明らかに食欲がなかったり、食べ過ぎたりすることがありましたか？	いいえ	はい	19
b	眠れなかったり、寝過ぎてしまうことがありましたか？	いいえ	はい	20
c	疲労を感じたり、気力がないと感じましたか？	いいえ	はい	21
d	自信をなくしていましたか？	いいえ	はい	22
e	物事に集中することや、物事を決断しづらい感じがありましたか？	いいえ	はい	23
f	希望がないと感じましたか？	いいえ	はい	24
	B 3の回答に2つ以上「はい」がある？	いいえ	はい	
B 4	抑うつ症状のために、仕事、社会、その他の重要な場面において明らかな困 難や障害がありましたか？	いいえ	はい	25
	B 4が「はい」である？			

いいえ はい

気分変調症
現在

C. 自殺の危険

この1カ月に、あなたは：		点数
C 1	死んだほうがよい、死んでいればよかつたのに、と考えましたか？	いいえ はい 1
C 2	自分を傷つけたいと思いましたか？	いいえ はい 2
C 3	自殺について考えましたか？	いいえ はい 6
C 4	自殺の計画をしたことがありましたか？	いいえ はい 10
C 5	自殺を試みたことがありましたか？	いいえ はい 10
今までの人生で、あなたは：		
C 6	自殺を試みたことがありますか？	いいえ はい 4

上記の質問のうち少なくとも1つが「はい」である？

もし、「はい」の場合、C 1～C 6の「はい」に○のついている
点数を合計し、右記に従い、自殺の危険性を確定する：

いいえ	はい
自殺の危険 現在	
1～5点 低度	<input type="checkbox"/>
6～9点 中等度	<input type="checkbox"/>
≧10点 高度	<input type="checkbox"/>

D. (軽)躁病エピソード

(→では、診断ボックスまで進み、すべての診断ボックスの「いいえ」に○をつけ、次のモジュールに進む)

D 1 a	今までに、「気分がいい」とか「調子が高い」と感じたことがありますか？ または、トラブルに巻き込まれたり、周りの人からいつものあなたではないと言われるほど、活気に満ちて、自信にあふれている期間がありましたか？ (薬物を使用したり、アルコールに酔っていた時は、考慮しないでください) もし、患者が「気分がいい」または「調子が高い」という意味が理解できなかったり、戸惑っている場合、以下のように説明する： 「気分がいい」とか「調子が高い」ということは、有頂天になって、活力が増して、あまり眠らなくても平気になって、頭の回転が速くなって、次々と考えが浮かんで、生産性、やる気、創造力が増大して、衝動行為が増えることを意味しています。	いいえ	はい	1
b	現在、「気分がいい」とか「調子が高い」、または活気に満ちていると感じますか？	いいえ	はい	2
D 2 a	今までに、口論や、口喧嘩や、殴り合いの喧嘩をしたり、家族以外の人を怒鳴りつけたりするほどに、何日間か続けて怒りっぽかったことがありますか？ たとえ、あなたが正しいと感じる状況であっても、あなたが普段より怒りっぽかったり、大げさに反応していることを、自分で気付いたり、周囲の人に指摘されたことがありましたか？	いいえ	はい	3
b	現在、持続的に怒りっぽい感じがありますか？	いいえ	はい	4
	D 1 a または D 2 a が「はい」ですか？	いいえ	はい	

D 3 D 1 b または、D 2 b が「はい」の場合：現在のエピソードのみを検討する。
D 1 b と D 2 b の両方が「いいえ」の場合：もっとも症状が顕著であった過去のエピソードを検討する。

調子が高い、活気に満ちている、または、怒りっぽいと感じていた期間、あなたは：

- | | | | | |
|---|--|-----|----|----|
| a | 他人ができないことができると感じたり、自分が特別重要な人物であると感じたことがありましたか？ | いいえ | はい | 5 |
| b | あまり眠らなくても大丈夫に(たとえば、2~3時間の睡眠だけで、よく休めたと感じる)なりましたか？ | いいえ | はい | 6 |
| c | 切れ目なくしゃべりすぎたり、周りの人が分かりづらいほど早口で話しましたか？ | いいえ | はい | 7 |
| d | いくつもの考えが競い合っわいてくるような感じがありましたか？ | いいえ | はい | 8 |
| e | ちょっとした刺激で注意がそらされるほど、集中できませんでしたか？ | いいえ | はい | 9 |
| f | 周囲の人が心配するほど、活動的となったり、休みなく動き回りましたか？ | いいえ | はい | 10 |

g 危険や、結果をかえりみないほど、快楽を得るための行動に夢中になりましたか(たとえば、浪費、むちゃな運転、性的無分別など)?

いいえ はい 11

D3に、3つ以上「はい」がある?
(ただし、D1aが「いいえ」または、D1bが「いいえ」の場合、
4つ以上「はい」がある?)

→
いいえ はい

D4 これらの症状は、少なくとも1週間続き、かつ、そのために家庭、仕事、
社会、学校で明らかな問題がありましたか? または、これらの問題のため
に、入院しましたか?

いいえ はい 12

検討してきたエピソードは:

↓ ↓
軽躁病 エピソード 躁病 エピソード

D4が「いいえ」である?

エピソードが、現在か、過去か指定する。

いいえ	はい
軽躁病エピソード	
現在	<input type="checkbox"/>
過去	<input type="checkbox"/>

D4が「はい」である?

エピソードが、現在か、過去か指定する。

いいえ	はい
躁病エピソード	
現在	<input type="checkbox"/>
過去	<input type="checkbox"/>

E. パニック障害

(⇒では、E5の「いいえ」に○をつけ、F1に進む)

E 1	a 大抵の人には何でもないような状況で、突然、不安、おびえ、居心地の悪さ、息苦しさを感ずるような発作を1回以上経験したことがありますか？	⇒ いいえ	はい	1
	b その発作は10分以内に頂点に達しましたか？	⇒ いいえ	はい	2
E 2	今まで、これらの発作は、いつも突然で、予測がつかなくなったり、理由もはっきりしないような状況で起こりましたか。	⇒ いいえ	はい	3
E 3	そのような発作の後、次の発作がまた起こるのではないかという恐怖や、発作の後起こる状況についての心配が、1カ月以上ずっと続きましたか？	いいえ	はい	4
E 4	思い出すことのできる最悪の発作の間に、あなたは：			
	a 動悸や、脈が速くなったり、強く打つのを感ずりましたか？	いいえ	はい	5
	b 手のひらに汗をかいたり、冷や汗をかきましたか？	いいえ	はい	6
	c 身震い、または手足の震えがありましたか？	いいえ	はい	7
	d 息切れ感、または息苦しさを感ずりましたか？	いいえ	はい	8
	e 窒息感、または喉に詰まった感ずりがありましたか？	いいえ	はい	9
	f 胸の痛み、胸の圧迫感、または胸に不快感がありましたか？	いいえ	はい	10
	g 吐き気、胃部の不調、突然の下痢がありましたか？	いいえ	はい	11
	h めまい、ふらつき、頭が軽くなる感ずり、または気が遠くなるような感ずりがありましたか？	いいえ	はい	12
	i 周囲が奇妙で、現実感がなく、遠く離れたような、ピンとこない感ずりしたり、自分自身の外にいるような、自分自身の体から部分的にあるいは全体的に離れてしまったような感ずりがありましたか？	いいえ	はい	13
	j コントロールを失ったり、気が狂ってしまいそうな恐怖がありましたか？	いいえ	はい	14
	k 死んでしまうという恐怖がありましたか？	いいえ	はい	15
	l 体の一部分がうずいたり、しびれたりしましたか？	いいえ	はい	16
	m ほてったり、寒気を感じたりしましたか？	いいえ	はい	17
E 5	<u>E3が「はい」で、E4に4つ以上「はい」がある？</u>	いいえ	はい	
			パニック障害 生涯	
E 6	<u>もし、E5が「いいえ」の場合、E4のa～mの症状のうち1～3つが「はい」である？</u>	いいえ	はい	
			症状限定発作 現在	
	<u>もし、E6が「はい」の場合、F1に進む。</u>			
E 7	ここ1カ月間に、今まで述べてきたような発作を2回以上繰り返し、しかもその後発作がまた起こるのではないかという恐怖をずっと感ずっていましたか？	いいえ	はい	18
			パニック障害 現在	

F. 広場恐怖

- F 1 不安、おびえ、息苦しさなどの発作が起こっても、助けが得られなかったり、逃げるのが困難な場所や状況、たとえば、混雑の中にいる時、列に並んでいる時、家から遠く離れて1人である時、家に1人である時、または、橋を渡っている時、バス、電車、車で移動している時などにおいて、不安や心配を感じたことがありますか？ いいえ はい 19

もし、F1が「いいえ」なら、F2の「いいえ」に○をつける。

- F 2 その状況をとても恐れて、意図的に避けたり、じっと我慢したり、誰かと一緒にいないと行けないというようなことがありましたか？ いいえ はい 20
広場恐怖
現在

F2 (広場恐怖現在)が「いいえ」で、
E7 (パニック障害現在)が「はい」である？

いいえ はい
広場恐怖を伴わない
パニック障害
現在

F2 (広場恐怖現在)が「はい」で、
E7 (パニック障害現在)が「はい」である？

いいえ はい
広場恐怖を伴う
パニック障害
現在

F2 (広場恐怖現在)が「はい」で、
E5 (パニック障害生涯)が「いいえ」である？

いいえ はい
パニック障害の既往のない
広場恐怖
現在

G. 社会恐怖(社会不安障害)

(→では、診断ボックスまで進み、その中「いいえ」に○をつけ、次のモジュールに進む)

G 1 この1カ月間に、人から見られたり、注目をあびたりすることに恐怖や戸惑いを感じたり、恥をかきそうな状況を恐れたりしましたか？ これは人前で話をしたり、人前で食事をしたり、他人と食事をしたり、誰かに見られているところで字を書いたりといったことなどの、社会的状況に対する恐怖を指しています。 →
いいえ はい 1

G 2 その恐怖は、自分でも恐がりすぎているとか、常軌を逸していると感じていますか？ →
いいえ はい 2

G 3 その状況は、わざわざ避けたり、じっと我慢しなければならないほど怖いものですか？ →
いいえ はい 3

G 4 その恐怖により、あなたの通常の仕事や社会生活が妨げられていたり、それにより蓄しい苦痛を感じていますか？

いいえ はい 4

社会恐怖(社会不安障害)
現在

H. 強迫性障害

(→では、診断ボックスまで進み、その中「いいえ」に○をつけ、次のモジュールに進む)

H 1 この1カ月間に、繰り返し生じてくる考えや衝動、イメージに悩まされましたか？ それは、全く無駄な、不愉快な、不適切な、無理矢理侵入してくる、または苦痛を引き起こすようなものを指しています(たとえば、自分は不潔で汚いとか、ばい菌がついているといった考えや、他人にも汚れをうつしてしまうのではないかと心配、自分はそうしたくないのに誰かに危害を与えてしまうのではないかと懸念、衝動的な行動をとってしまうのではないかと恐れ、悪いことが起っているのは自分に責任があるのではないかと不合理な心配、性的なことに關する考えやイメージ、衝動が頭から離れないこと、物を必要以上にためこんだり寄せ集めたりすること、宗教的な考えに過剰にとらわれている状態などを指しています)。

いいえ はい 1
「いいえ」の場合、
H4に進む

(単に現実生活上の問題についての過剰な心配は含まない。摂食障害、性嗜好異常、病的賭博、または、アルコールや薬物乱用に関する強迫思考は含まない。なぜなら、これらの場合、患者はそうすることで快楽を得られていたり、それらが引き起こす好ましくない結果を考えた時だけ、強迫思考に抵抗するであろうからである)

H 2 そのような考えは、いくら無視しようとしたり取り払おうとしても、必ずあなたの心の中にわき上がってきましたか？

いいえ はい 2
「いいえ」の場合、
H4に進む

H 3 これらの強迫的な考えは、自分自身の心から生まれたもので、外部から強いられたものではないと思いますか？

いいえ はい 3
↓
強迫観念

H 4 この1カ月間に、何かを何度も何度も繰り返して行い、そうすることをやめられないことがありましたか？ たとえば、過剰な手洗いや掃除、何度も何度も数え直したり確認したり、または、何かを繰り返したり、収集したり、調節したり、または、迷信的な儀式などを指しています。

いいえ はい 4
↓
強迫行為

H3またはH4が「はい」である？

→
いいえ はい

H 5 これらの強迫的な考えや強迫的な行為は、行きすぎている、または、ばかばかしいと思いませんか？

→
いいえ はい 5

H 6 これらの強迫的な考えか、強迫的な行為のどちらか、あるいは両方によって、通常の生活や職務、通常の社会的活動、他者との人間関係が明らかに障害されましたか？ または、あなたは強迫的な考えや強迫的な行為のために1日に1時間以上費やしましたか？

いいえ はい 6

強迫性障害
現在

I. 外傷後ストレス障害(選択)

(⇒では、診断ボックスに進み、その中の「いいえ」に○をつけ、次のモジュールに進む)

- | | | | | |
|-----|---|-----|----|----|
| I 1 | あなたか他の誰かが、実際に死んだり、危うく死にそうな、または、重傷を負うような、極めて外傷的な出来事を経験したり、目撃したり、かかわったことがありますか？
外傷的な事象の例：重大な事故、性的あるいは身体的暴行、テロリストの攻撃、人質としてとらえられる、誘拐、火事、死体を発見する、近親者の突然死、戦争、あるいは自然災害など。 | いいえ | はい | 1 |
| I 2 | この1カ月間、その外傷的な出来事を、苦痛を伴う形(夢、強烈に思い出す、フラッシュバック、あるいは生理学的反応など)で再び体験したことがありますか？ | いいえ | はい | 2 |
| I 3 | この1カ月間、あなたは： | | | |
| a | その出来事のことを考えるのを避けたり、その出来事を思い出させるような事柄を避けようとしていましたか？ | いいえ | はい | 3 |
| b | その出来事の重要な部分が思い出せませんか？ | いいえ | はい | 4 |
| c | 趣味や社会活動にあまり興味を感じなくなっていますか？ | いいえ | はい | 5 |
| d | 他の人から孤立している、または疎遠になっていると感じていますか？ | いいえ | はい | 6 |
| e | 自分の感情の幅が狭くなっているのに気付いていますか？ | いいえ | はい | 7 |
| f | その外傷のせいで、自分の余命が短くなってしまったように感じていますか？ | いいえ | はい | 8 |
| | <u>13の回答に3つ以上「はい」がある？</u> | いいえ | はい | |
| I 4 | この1カ月間、あなたは： | | | |
| a | あまり眠れませんか？ | いいえ | はい | 9 |
| b | 特にいらいらしたり、怒りが爆発したりしましたか？ | いいえ | はい | 10 |
| c | 物事に集中しにくく感じていましたか？ | いいえ | はい | 11 |
| d | 神経過敏だったり、いつも警戒している感じでしたか？ | いいえ | はい | 12 |
| e | ちょっとしたことで驚きましたか？ | いいえ | はい | 13 |
| | <u>14の回答に2つ以上「はい」がある？</u> | いいえ | はい | |
| I 5 | この1カ月間、これらの問題によって、あなたの仕事や社会活動が著しく障害されていたり、または、著しい苦痛が引き起こされていますか？ | いいえ | はい | 14 |
| | <u>15が「はい」である？</u> | | | |

いいえ はい

外傷後ストレス障害
現在

J. アルコール依存と乱用

(⇒では、診断ボックスに進み、すべての診断ボックスの「いいえ」に○をつけ、次のモジュールに進む)

J 1	この1年間、3時間に、3杯以上のお酒を飲んだことが3回以上ありますか？	いいえ	はい	1
-----	-------------------------------------	-----	----	---

J 2 この1カ月間、あなたは：

- | | | | | |
|---|--|-----|----|---|
| a | 初めてお酒を飲み始めた時と同じ効果を得るためには、その頃より多くの量のお酒を飲まなければなりませんでしたか？ | いいえ | はい | 2 |
| b | お酒の量を減らした時、手の震えや発汗がみられたりイライラしたりしましたか？ または、手の震えや発汗、イライラといったこれらの症状を避けるためや、二日酔いを避けるためにお酒を飲みましたか？
<u>いずれかが認められる場合、「はい」に○をつける。</u> | いいえ | はい | 3 |
| c | お酒を飲む時、飲み始める前に予定していたよりも多く飲みましたか？ | いいえ | はい | 4 |
| d | 今までにお酒の量を減らそうとしたり禁酒を試みたことはありますか？ | いいえ | はい | 5 |
| e | お酒を飲んだ日は、お酒を手に入れることや、お酒を飲むこと、または、酔いから醒めたりするまでに多くの時間を使いましたか？ | いいえ | はい | 6 |
| f | お酒を飲むために、仕事や趣味に費やす時間や人と交流する時間が少なくなりましたか？ | いいえ | はい | 7 |
| g | お酒を飲むことが、あなたの健康や精神面での問題を引き起こしていることを知っていながらも飲酒を続けてきましたか？ | いいえ | はい | 8 |

J 2の回答に3つ以上「はい」がある？

いいえ	→	はい
アルコール依存 現在		

J 3 この1カ月間、あなたは：

- | | | | | |
|---|---|-----|----|----|
| a | 学校や職場、家庭において何らかの責任を負っていた時に、酔って高揚していたり、二日酔いだったりしたことが1回でもありますか？ そのことが何らかの問題になりましたか？
<u>(問題となった場合のみ、「はい」に○をつける)</u> | いいえ | はい | 9 |
| b | 身体的危険のある状況、たとえば、車の運転をする時や、バイクに乗る時、機械を操作する時、ボートに乗る時などに、お酒に酔っていたことがありますか？ | いいえ | はい | 10 |
| c | お酒を飲むことにより、たとえば逮捕されたり、軽犯罪を犯したりといった法的な問題がありましたか？ | いいえ | はい | 11 |
| d | あなたがお酒を飲むことが、あなたの家族や他の人の悩みの種になっていてもあなたは飲酒を続けていましたか？ | いいえ | はい | 12 |

J 3の回答に1つ以上「はい」がある？

いいえ	はい
アルコール乱用 現在	

K. 薬物(非アルコール)依存と乱用

(⇒では、診断ボックスに進み、すべての診断ボックスの「いいえ」に○をつけ、次のモジュールに進む)

これから街頭でよく売られているドラッグあるいは薬物のリストをあなたにお見せします／読み上げます。

- K 1 a この1年間に、気分を高めたり、良くしたり、気分を変えようとして、これらの中のどれかを1回以上使用したことがありますか？ いいえ はい 1

使用したことがある薬物に○をつける:

覚醒剤 : アンフェタミン, "スピード", "エス", クリスタルメツシュ, "ラッシュ", デキセドリン, リタリン, やせ薬。

コカイン : スノーティング, IV, フリーベース, クラック, "スピードボール"。

麻酔薬 : ヘロイン, モルヒネ, テイラウティッド, オピウム, テメロール, メサゾン, コティン, ベルコダン, ターボン。

幻覚剤 : LSD ("アシッド"), メスカリン, ペヨーテ, PCP ("エンジェルダスト", "ピースビル"), プシロシピン, STP, "マッシュルーム", エクスタシー, MDA, MDMA。

吸入剤 : "グルー", "ボンド", "シンナー", 塩化エチル, N₂O ("笑気ガス"), 硝酸アミルまたは硝酸ブチル ("ポツパーズ")

マリファナ : ハッシュ ("ハッシュ"), チョコ, THC, "ポット", "グラス", "くさ", "ウィード", "リーファー"。

精神安定剤 : クエールド, セコナル ("レズ"), セルシン (ホリゾン), ソラナックス (コンスタン), コントール (バランス), ワイバックス, ダルメート, ハルシオン, "アップジョン", ハルピタール, アトラキシン。

その他 : ステロイド, 処方箋の不要な睡眠薬, またはやせ薬, その他?

もっとも多く使用した薬物名: ()

- b 下記のうちどれにあてはまるか検討する:

同時にまたは続けて複数の薬物を使用している場合:

いろいろな種類の薬物をばらばらに使用

大抵は使用する薬物の種類が決まっている

1つの薬物または1種類の薬物のみ使用

- K 2 この1年間の、(その薬物)の使用について:

- a 初めて(その薬物)を使用した時と同じ効果を得るためには、その頃より多くの量を必要としましたか? いいえ はい 1

- b (その薬物)を減らしたり、やめたりした時、痛み、震え、発熱、衰弱、下痢、吐き気、発汗、動悸、不眠、落ち着きのなさ、不安、イライラ、憂うつ感などの離脱症状が出現しましたか? いいえ はい 2

または、調子の悪さ(離脱症状)から抜け出すためや、気分を良くするために、再び同じ(あるいは似た作用の)薬物を使用しましたか?

いずれかが認められる場合、「はい」に○をつける。

- c (その薬物)を使用する際、今日はこれだけ使用しようと考えていた量よりも結局多く使用したことがよくありましたか? いいえ はい 3

- d 今までに(その薬物)の使用を減らそうとしたりやめようと試みて結局失敗したことがありますか? いいえ はい 4

- e (その薬物)を使用した日は、薬物を手に入れるためや、薬物を使用する行為や、薬物の影響からの回復を待つこと、または、薬物のことを考えるのに多くの時間(2時間以上)を費やしましたか？ いいえ はい 5
- f 薬物の使用のために、仕事や趣味に費やす時間や家族や友人といつしょにいた時間が少なくなりましたか？ いいえ はい 6
- g (その薬物)の使用が、あなたの健康や精神面での問題を引き起こしていることを知っていながらも使用を続けてきましたか？ いいえ はい 7

K2の回答に3つ以上「はい」がある？

薬物を特定する： (_____)

いいえ	➔	はい
薬物依存 現在		

この1年間の、(その薬物)の使用について：

- K3 a 学校や職場、家庭において何らかの責任を負っていた時に、(その薬物)により、興奮していたり、高揚していたり、前日使用した薬物の影響が持ち越されていたりしたことが1回でもありますか？ そのことが何らかの問題になりましたか？ いいえ はい 8
(問題となった場合のみ、「はい」に○をつける)
- b 身体的危険のある状況、たとえば、車の運転をする時や、バイクに乗る時、機械を操作する時、ボートに乗る時などに、(その薬物)によって興奮したり高揚していたことがありますか？ いいえ はい 9
- c 薬物の使用により、たとえば逮捕されたり、軽犯罪を犯したりといった法律的問題がありましたか？ いいえ はい 10
- d (その薬物)の使用が、あなたの家族や他の人の悩みの種になっていても、あなたは使用を続けていましたか？ いいえ はい 11

K3の回答に1つ以上「はい」がある？

薬物を特定する： (_____)

いいえ		はい
薬物乱用 現在		

L. 精神病性障害

「はい」と答えた場合、それぞれ例をあげてもらう。それらの例において、思考や知覚に関する明らかな矛盾や、文化的にみて適当でない場合に「はい」に○をつける。○をつける時にその妄想が「奇異」であるかどうか検討する。
その妄想が「奇異」であるとの判断：それが明らかに信じがたい、ばかげている、理解に苦しむものであり、普通の生活では生じ得ないことに関する場合。
その幻覚が「奇異」であるとの判断：その人の考えや行動について口出しする声であったり、2人以上で互いに話し合っている声の場合。

- L 1 a 今までに、誰かがあなたをつけ回していたり、あなたを毘にはめようとしていたり、あなたを傷つけようとしているなどと確信したことがありますか？ いいえ はい 奇異 1
注：実際につけ回されている場合を除外するために例をあげてもらう。
- b 「はい」の場合、現在もそのようなことを信じていますか？ いいえ はい 奇異 2
奇異の場合、L6に進む
- L 2 a 今までに、誰かがあなたの心を読んだり、あなたの考えを聞くことができたり、または、あなたが実際に人の心が読めたり、人の考えを聞くことができると確信したことがありますか？ いいえ はい 奇異 3
- b 「はい」の場合、現在もそのようなことを信じていますか？ いいえ はい 奇異 4
奇異の場合、L6に進む
- L 3 a 今までに、誰か、または外部からの何らかの力によって、あなた自身の考えではないことを心の中に吹き込まれたり、普段のあなたならしないようなことをさせられたりしたと確信したことがありますか？
今までに、何かにとりつかれたと感じたことがありますか？
臨床家へ：例をあげてもらい、精神病的でないものは除外する。
b 「はい」の場合、現在もそのようなことを信じていますか？ いいえ はい 奇異 6
奇異の場合、L6に進む
- L 4 a 今までに、テレビやラジオ、新聞などからあなた向けの特別なメッセージが送られたり、個人的には知らなかった人があなたに特別な関心を抱いていると確信したことがありますか？ いいえ はい 奇異 7
- b 「はい」の場合、現在もそのようなことを信じていますか？ いいえ はい 奇異 8
奇異の場合、L6に進む
- L 5 a 今までに、あなたの親族や友人から、あなたの信じていることはおかしいとか普通じゃないと指摘されたことがありますか？ いいえ はい 奇異 9
面接者へ：例をあげてもらう。その例が、L1~L4までに示されなかった明らかな妄想である場合のみ、「はい」に○をつける(たとえば、誇大妄想、心気妄想、世界没落感、罪業妄想など)。
- b 「はい」の場合、彼らは今でもあなたの信じていることはおかしいと思っていますか？ いいえ はい 奇異 10
- L 6 a 今までに、あなたは、他の人には聞こえない、たとえば声などを聞いたことがありますか？ いいえ はい 11
下記の質問に「はい」と答えた場合のみ「奇異」に○をつける：
その声は、あなたの考えや行動に口出しをしたり、2人以上で互いに話し合っているような声でしたか？ 奇異
- b 「奇異」の場合：ここ1カ月以内にもそのような声は聞こえていますか？ いいえ はい 奇異 12
奇異の場合、L8bに進む

L 7 a 今までに、あなたは、起きている時に幻を見たり、他の人には見えない物が見えたりしたことがありますか？ いいえ はい 13
 臨床家へ：これらのことが文化的に見て不適切でないか確かめる。

b 「はい」の場合：ここ1カ月以内にもそのようなものが見えていますか？ いいえ はい 14

臨床家による診断

L 8 b 現在患者には、支離滅裂さや、解体した会話、明らかな連合弛緩が認められる？ いいえ はい 15

L 9 b 現在患者には、解体型、または、緊張型の行動が見られる？ いいえ はい 16

L 10 b 面接中、たとえば、明らかな感情の平板化、会話の貧困さなどの他、何か新しいことを始めようとしたり目標に向かって行動し続けることができないといった分裂病陰性症状が明らかに認められる？ いいえ はい 17

L 11 質問《b》の中で、「奇異」に○がついている項目が1つまたはそれ以上ある？
 または、
 質問《b》の中で、「はい」に○がついている項目が2つまたはそれ以上ある？ いいえ はい
 精神病症候群
 現在

L 12 質問《a》の中で、「奇異」に○がついている項目が1つまたはそれ以上ある？
 または、
 質問《a》の中で、「はい」に○がついている項目が2つまたはそれ以上ある？
 2つの症状が同時期にあったか確認する。
 または、
 L11が「はい」である？ いいえ はい
 精神病症候群
 生涯

L 13 a L12が「はい」で、かつ、L1~L7までのうち少なくとも1つが「はい」の場合：
 その症状は下記のどちらかにあてはまるか？ いいえ はい
 とうとう病エピソード（現在）
 または、
 躁病エピソード（現在または過去）？

L 14 b L13 aが「はい」の場合：
 あなたは前に気分が（落ち込む／高揚する／ずっとイライラしている）時期があったとお話しになりましたが、あなたが今述べられた確信や体験（L1~L7で「はい」に○のついた症状）は、あなたの気分が（落ち込んだ／高揚した／ずっとイライラしていた）時期にもつばら限られていましたか？ いいえ はい
 精神病像を伴う気分障害
 現在

M. 神経性無食欲症

(⇒では、診断ボックスに進み、その中の「いいえ」に○をつけ、次のモジュールに進む)

M 1 a 身長は何センチですか？ cm.

b この3カ月間で、もっともやせた時の体重は何kgでしたか？ kg.

患者の体重は身長に対する正常体重の下限よりも低い(下記の表を参照)? いいえ はい

この3カ月間、あなたは：

- M 2 体重が不足しているにもかかわらず、体重が増えないように努めていましたか？ いいえ はい 1
- M 3 体重が不足しているにもかかわらず、体重が増えたり太ったりすることに恐怖心を抱きましたか？ いいえ はい 2
- M 4 a あなたは、自分自身が太っている、または、体の一部が太っていると感じましたか？ いいえ はい 3
- b 自分を評価する時、自分の体重や体型の影響をかなり受けていましたか？ いいえ はい 4
- c あなたは、現在の少ない体重を正常または太りすぎだと思っていますか？ いいえ はい 5
- M 5 あなたは、現在の少ない体重を正常または太りすぎだと思っていますか？ いいえ はい
- M 6 女性のみ：ここ3カ月の間、あるべき月経がありませんか(妊娠していない場合)？ いいえ はい 6

女性の場合：M 5 と M 6 が「はい」である？

男性の場合：M 5 が「はい」である？

いいえ はい

神経性無食欲症
現在

表 身長/体重下限値(裸足、脱衣の場合)

女性	身長/体重														
cm	145	147	150	152	155	158	160	163	165	168	170	173	175	178	
kg	38	39	39	40	41	42	43	44	45	46	47	49	50	51	
男性	身長/体重														
cm	155	156	160	163	165	168	170	173	175	178	180	183	185	188	191
kg	47	48	49	50	51	51	52	53	54	55	56	57	58	59	61

上記の体重下限値は、DSM-IVで規定された正常範囲の85%の数値を、身長と性別に示したものである。この表では、メトロポリタン生命保険の体重表の正常下限の85%の数値を示している。

N. 神経性大食症

(→では、診断ボックスまで進み、すべてのボックスの「いいえ」に○をつけ、次のモジュールに進む)

N 1	この3カ月間、気晴らし食いをしたり、2時間以内に非常に多量の食べ物を食べたりしましたか？	→ いいえ	はい	7
N 2	この3カ月間、1週間に2回は気晴らし食いをしましたか？	→ いいえ	はい	8
N 3	このような気晴らし食いをしている時、食べることをコントロールできないと感じましたか？	→ いいえ	はい	9
N 4	このような気晴らし食いを埋め合わせるために、または、体重が増加するのを防ぐためにあなたは何かしましたか？たとえば、吐いたり、断食したり、運動したり、下剤を飲んだり、浣腸をしたり、利尿剤を飲んだり、またはその他の薬を服用したりしましたか？	→ いいえ	はい	10
N 5	自分を評価する時、自分の体重や体型からかなりの影響を受けていますか？	→ いいえ	はい	11
N 6	患者の症状は神経性無食欲症の診断基準を満たす？	いいえ	はい	12
		[「いいえ」の場合、N 8に進む]		
N 7	このような気晴らし食いは、()kg以下の時だけに起こりますか？ (面接者へ：神経性無食欲症患者用の身長/体重表を参照し、患者の身長に対する正常体重の下限を括弧に記入する)	いいえ	はい	13
N 8	N 5が「はい」で、かつ、N 7が「いいえ」か評価されていないのいずれかである？	いいえ はい 神経性大食症 現在		
N 8	N 7が「はい」である？	いいえ はい 神経性無食欲症 むちゃ食い/排出型 現在		

O. 全般性不安障害

(⇒では、診断ボックスに進み、その中の「いいえ」に○をつけ、次のモジュールに進む)

O 1	a この半年以上、様々な事柄に関して、過剰に不安となったり、起こりそうもないことを心配していますか？	⇒ いいえ	はい	1
	b これらの心配は毎日のようにありますか？	⇒ いいえ	はい	2
	<u>患者の心配は、モジュールA～Nであげた疾患に強く関わるものであったり、他の疾患により十分説明される？</u>	⇒ いいえ	はい	3
O 2	心配をコントロールすることは難しいと気付いていますか？ または、何かしようとしても、心配で集中できませんか？	⇒ いいえ	はい	4
O 3	<u>以下の質問では、その症状が、モジュールA～Nであげた社会恐怖以外の他の疾患によるものと考えられる場合は、「いいえ」に○をつける。</u>			
	この半年以上、あなたが不安な時には大抵：			
	a 落ち着かなかつたり、緊張したり、過敏な感じでしたか？	いいえ	はい	5
	b 筋肉が張りつめた感じでしたか？	いいえ	はい	6
	c 疲れやすい、弱々しいといった感じ、またはすぐに疲れ果ててしまうといった感じでしたか？	いいえ	はい	7
	d 集中するのが難しかったり、頭の中が真っ白になったりしましたか？	いいえ	はい	8
	e イライラしやすい感じでしたか？	いいえ	はい	9
	f 睡眠に問題がありましたか(寝つきが悪い、夜中の途中で目が覚める、朝早く目が覚めてしまう、または、寝過ぎてしまう)？	いいえ	はい	10

O3の回答の中に3つ以上「はい」がある？

いいえ はい

**全般性不安障害
現在**

P. 反社会性人格障害(選択)

(⇒では、診断ボックスまで進み、「いいえ」に○をつける)

P 1 15歳以前、あなたは：

- | | | | | |
|---|------------------------------------|----------|----|---|
| a | 繰り返し学校をさぼったり、家出をして夜通し帰らなかつたりしましたか？ | いいえ | はい | 1 |
| b | 繰り返し嘘をつき、人をだまし、窃盗をしましたか？ | いいえ | はい | 2 |
| c | 喧嘩をしたり暴力をふるったり、おどしたり、人を強迫したりしましたか？ | いいえ | はい | 3 |
| d | わざと物を壊したり、放火したりしましたか？ | いいえ | はい | 4 |
| e | わざと動物や人を傷つけましたか？ | いいえ | はい | 5 |
| f | セックスすることを強要しましたか？ | いいえ | はい | 6 |
| | <u>P 1の回答に2つ以上「はい」がある？</u> | →
いいえ | はい | |

以下の行動に関しては、排他的、政治的、宗教的な目的による場合は「はい」に○をつけない。

P 2 15歳以後、あなたは：

- | | | | | |
|---|--|-----|----|----|
| a | 繰り返し無責任と思われるような行動をしていますか(たとえば、経済的義務を果たさない、意図的にその場しのぎだったり、または、意図的に安定した仕事を続けないなど)？ | いいえ | はい | 7 |
| b | 逮捕されていないにしても違法な行為をしていますか(たとえば、人の所有物の破壊、万引き、窃盗、薬物販売、または重罪を犯すなど)？ | いいえ | はい | 8 |
| c | 繰り返し人を傷つけるような暴力をしていますか(配偶者や子供に対する身体的暴力を含む)？ | いいえ | はい | 9 |
| d | しばしば金銭や快楽を得るために嘘をつき、人をだましていますか、または、楽しむためだけに嘘をついていますか？ | いいえ | はい | 10 |
| e | 安全を確認しないで、人を危険な状態にさらしたことがありますか？ | いいえ | はい | 11 |
| f | 人を傷つけたり、いじめたり、嘘をついたり、または、他人の物を盗んだり、人の所有物を破壊した後に、罪の意識がありませんでしたか？ | いいえ | はい | 12 |

P 2の回答の中に3つ以上「はい」がある？

いいえ はい

反社会性人格障害
生涯

これで質問は終了です。

資料3-1

若手研究者育成活用事業（エイズ対策研究推進事業）研究実績報告書

1. リサーチ・レジデント氏名 岩野 友里
2. リサーチ・レジデント期間 平成22年6月1日～平成23年3月31日
3. 申請者（研究代表者）及び受入研究者
所 属：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
職 名：教授
氏 名：山下 俊一
4. 受入機関
名 称：長崎大学
所 在 地：長崎市文教町1-14
5. 研究課題
HIV・HCV重複感染血友病患者の長期療養に関する患者参加型研究

6. 研究活動の概要

研究指導者の下において、『HIV・HCV重複感染血友病患者の長期療養に関する患者参加型研究』に関し、特に全国患者の実態把握の分野に関する研究を開始した。着手後、薬害HIV感染被害患者を対象に以下のように聞き取り調査を実施した。

7. 研究目的

薬害 HIV 感染被害患者は、感染被害から四半世紀が経過した。その間、薬害エイズ裁判の和解が成立し、その和解勧告に当たっての所見の中で、国が衆知を結集して治療体制の整備に取り組むようにと裁判所から出された。これを機に、HIV の医療体制はエイズ治療・研究開発センターを頂点とする医療体制の構築、抗 HIV の迅速導入等に加えて、HAART 療法の導入により、エイズによる死者は激減し、生き続ける可能性が大きくなった。

しかし、一方で薬害 HIV 感染被害患者のほとんどは C 型肝炎にも感染しており、2000 年以降は肝臓の状態の悪化が顕著となり、死亡者のほとんどは肝疾患が原因となっている。

また、感染当時 10 代だった患者は 30 代となり、30 代だった患者は 50 代となり、抗 HIV 薬の長期服用による問題、本人や支える家族の高齢化や独居など、新たに長期的な問題が生じてきている。原疾患である血友病も含め、未知の領域に突入することになり、患者も医療者も明確な将来像を描くことは困難である。

本研究ではこうした状況を踏まえて、全国の薬害 HIV 感染被害患者を対象に、血友病や HIV、HCV の病状や経済状況、精神的状況、日常生活全般についての現状を聞き取り調査により把握し、今後の長期療養の視点から患者がより良く生きていくために必要な支援モデルを検討した。

8. 研究方法

全国の薬害 HIV 感染被害患者を対象に、構造化面接法及び半構造化面接法に基づく面接調査を平成 22 年 9 月から実施した（調査は現在も継続して実施しているが、本報告では 12 月末日までに実施した調査をもとに報告することとする）。主要な聞き取り項目は、血友病、HIV、HCV 等の健康状態、和解金の有無や制度の活用等の経済状況、通院や移動手段等の日常生活全般、将来の展望について。さらにセルフケア総合研究所・東郷道太氏から M ビット（心拍数や体温、交感神経、副交感神経等を測定する）の参加協力依頼を行い 20 名以上から協力を得られた。横浜、沖縄

では、長崎大学・大津留晶医師、熊谷敦史医師による健康相談も実施した。対象者は事前にアポイントをとり、近隣の会議室等で聞き取りを行った。プライバシーへの不安や第三者による面談などから、協力を得ることは困難が予想されたが、将来的な不安感や長期療養への関心からか、58名の参加者が得られた。時間は1時間程度。

9. 結果

調査には58名が参加した。対象者の属性及び特性は以下のとおりである。

○属性

性別：男性57名、女性1名

年代：20代2名、30代19名、40代23名、50代11名、60代3名

地域別：北海道4名、東北6名、東京9名、関東11名、甲信越3名、東海4名、北陸0名、近畿2名、中・四国5名、九州10名、沖縄4名

○HIV

CD4：100以下：2名、101～200：3名、201～300：6名、301～400：13名、401～500：9名、501以上：24名

ウイルス量：検出限界以下：49名、1000以下：3名、1001～5000：0名、5001～10000名：1名、10001以上：2名、不明：2名

○肝臓の状態

肝がん：1名、肝硬変：8名、慢性肝炎：7名、ウイルス消失：8名、ウイルス検出限界以下：5名、ウイルス量多い：3名、完治：5名、良い：5名、悪い：2名

○経済状況と制度利用

就労状況：就労：39名、未就労：19名

身障者手帳取得状況（判明分のみ）：1級：9名、2級：16名、3級：3名、4級：2名、5級：1名、なし：5名

障害年金受給状況（判明分のみ）：1級：8名、2級：18名、なし：8名、遺族年金：1名

和解金の有無：全額：5名、半分以上：4名、半分：2名、半分以下：11名、金額不明：10名、なし：24名、不明：2名

○移動の方法

車いす：4名、車可：41名、車不可：2名、自転車：2名、公共交通機関：7名

○将来の展望（複数回答）

医療費：4名、金銭：6名、施設：11名、介護：6名、仕事：29名、治療：26名、体調：20名、補助具：3名、結婚：11名、子ども：5名

○健康状態について

現在の患者の健康状態で、最も重症度が高いと考えられるのがC型肝炎である。しかし、聞き取りの中では、C型肝炎に対する危機感は薄く、むしろ原疾患である血友病由来の関節障害による移動の困難さや日常生活に支障が生じることへの不安が強かった。移動に困難を抱えている者や地方在住者は、通院へのアクセスの困難にもつながっていた。

また、出血、関節の痛みが常態化しているため、激しい痛みに対しても、我慢できてしまう。また、倦怠感、不眠、下痢等も常態化しており、その状態を当たり前のように感じている。そのため、体調は「良い」、「まあまあ良い」と回答する者は多いが、さらに質問を重ねると日常的に苦痛を感じており、総じて体調は悪い。

○経済状況